



Indonesia Weekly

2026年8月10日（対象期間：2026/8/3～2026/8/7）

情報提供資料



【マーケット振り返り】

インドネシア株式市場は、銀行システムにおける流動性確保のため国有銀行への政府資金預け入れを27年まで継続することや追加景気刺激策を検討していることについてブルバヤ財務相が発言したことなどが好感され、前週末比で上昇しました。

債券市場では、3日に発表された7月の消費者物価指数（CPI）は市場予想を下回りましたが、市場の反応は限定的でした。その後は、原油価格の下落やルピア相場の安定が支援材料となり、週後半にかけて利回りは低下する展開となりました。インドネシア10年国債利回りは前週末比で低下しました。

為替市場では、3日に発表された6月の貿易収支が前月に続き赤字となったことが嫌気され、ルピアは弱含む局面がありました。その後は、第2四半期GDP（国内総生産）が市場予想を上回ったことや原油価格の下落などを背景に堅調に推移しました。ルピアは前週末比で対米ドルでは上昇し、対円では下落しました。

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移（2024年12月30日～2026年8月7日）



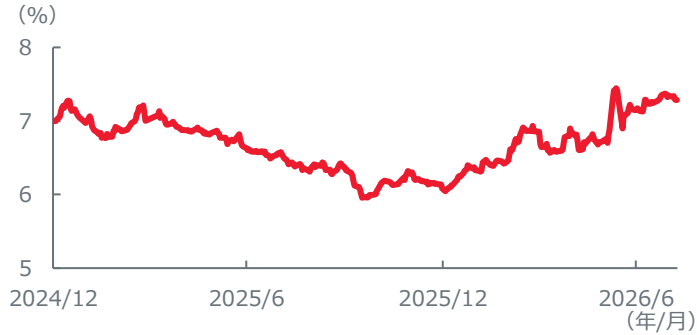
前週

2026/7/31	2026/8/7	変化率
6,236.13	6,409.65	+2.78%

年初来

2025/12/30	2026/8/7	変化率
8,646.94	6,409.65	-25.87%

【債券市場】 インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移（2024年12月31日～2026年8月7日）



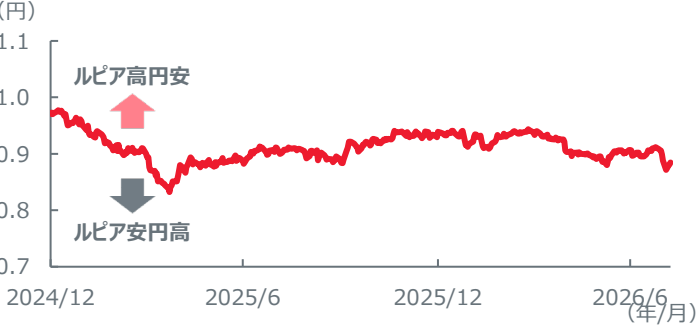
前週

2026/7/31	2026/8/7	変化幅
7.336	7.284	-0.052

年初来

2025/12/31	2026/8/7	変化幅
6.070	7.284	+1.214

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レート*の推移（2024年12月31日～2026年8月7日） *100インドネシアルピアの対円レート



前週

2026/7/31	2026/8/7	変化率
0.8879	0.8844	-0.39%

年初来

2025/12/31	2026/8/7	変化率
0.9390	0.8844	-5.81%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商） 第379号／加入協会 一般社団法人資産運用業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社は関係がありません。